



さゆり合唱団、今年もふれあい合唱祭へ参加！

親子で力を結集し、感動を共有した素晴らしい体験でした。

講師の先生の講評です。

普段からお父さん達と子供達の合唱でしょうか？

とてもほほえましい姿ですね。

まずは、子供達の集中力と音楽へのしっかりとした参加は敬意に値します。

指導されている先生方にも敬意です。

子供達のこの経験は、きっとこの先に素晴らしい、理屈抜きに良い結果を生むことと思います。

子供達の集中力と音楽へのしっかりとした参加に敬意・・・との評価を大変ありがたく思いました。

二年前は別の講師の先生でしたが、前回の講評においても下記のようなお言葉をいただきました。

子供達の歌声が素晴らしい！元気よく歌っているだけではない、しっかりした教育を受けている子供達ですね。

ディクシオン（発音の仕方）がまずいい、響きも確かです。

この小さな幼稚園で、他には見られない奇蹟ともいえるような素晴らしい活動が出来たのは、のぞみ先生の指導と共に、何よりも父母の皆さん、リベルテの皆さんの温かい和のお蔭です。

さゆり合唱団は、過疎と言われて久しい小さな町の文化だと思えます。

子どもを愛し、郷土を愛し、自分が小さな存在であってもその小さな力が結集してハーモニーとなって大きな力になっていくことを実感できた合唱祭でした。その喜びは、講師の先生のお言葉のように、「理屈抜きに良い結果を生むこと」となると確信しております。

過疎の波が押し寄せる中、ともすれば希望を失いがちですが、このような中で、子どもの教育に希望を持って、この自然豊かな土地で子育てをしたいというご両親の三歳の子供が今年も入園されます。

そして、さゆり幼稚園に出会えたことを喜んでくださっています。

幼稚園の建学の精神、教育方針を信じてくださるご家庭との出会いは、私たちの大きな励みであり、感謝しております。

一人一人の子供としっかり相對していくとき、子供達の中から光り輝く力を引き出すことが出来ます。「教育」の言葉の語源は「引き出す」という意味があるとのこと。少人数でなければ出来ないことがあります。

目先の知識ではなく、生涯にわたりしっかりした人格の持ち主になるようにこの幼児期に質の高い教育を目指していきたいと思えます。

質の高い「音楽教育」もその一つです。ふれあい合唱祭の成果は目には見えない形で子供達の心深く残されていくことでしょう。

「ありがとうございました！」のご報告。

* 斉藤 衛さんからの贈り物（コーラスリベルテ、さゆり合唱団メンバー）
ふれあい合唱祭の写真2枚、参加者の園児達にプレゼントしていただきました。大きな写真です。記念に大切にしましょう。お会いしたらお礼を申してください。

* 八木彩伽さんのお母さんからの贈り物

カレーパーティーの日に、とても美味しい手づくりの「ロールケーキ」を頂きました。時間も手間もかかったことでしょう。
ありがとうございました。

（お店屋さんごっこのおたよりにミスプリントがありましたので、あらためて発行します。）